

すが、やはり区内に一か所の特定指定相談支援事業所という重責を担っていますので、一社会資源としての役割を果たしていけるよう、今後も行政や各関係機関との連携を重ねながら進んでまいりたいと思います。

両事業共に、地域福祉の中核となるべく街の中に支援の拠点を設け、多くの方に気軽にご利用いただけるような場所作りを今年度の課題としています。また、それは次期以降の相談支援事業委託の継続をも視野に入れるものでもありますので、できるだけ早くの達成を目指したい事案です。それらの策として、福島育成園本体との協働による新しい事業展開が必要と考えています。新たなケアホームとの合築や日中活動場所など、柔軟な発想で描くエリア構想のもと、もっとも効果的な取り組みの実践を検討していきたいと思っています。

また、もうひとつ私には法人全体の相談支援事業を総括する役割が課せられています。法人内では西区・港区・東成区・福島区の四区で実施されており、それぞれの地域性や特色を活かしての奮闘が続いています。しかし、様々な障がいに対応する幅広さと他機関とスムーズに連携を図るコミュニケーション力を兼ね備え、また今後、増加していくと考えられる、計画相談支援、地域移行・地域定着支援等を質・量とも確保しながら事業実施を行えるよう、担当者の資格取得や学習機会の提供などが必要となってきます。これらについては、昨年度同様、各相談支援センター間の情報交換を密にしながら、相互に支援できる体制作りに着手していけるような連絡会を重ねていく予定にしております。

新たな環境の中、戸惑うことの多い毎日ではありますが、一日でも早く【街】に慣れるよう、路地の一本一本を探検していきたいと思っています。《ウィズ・ユー》ともども、これからも、どうぞ宜しく願い申し上げます。

『あったかな場所』を目指して
西区事業所
管理者 窪田 真一

この度、平成25年度人事異動にて、西区事業所管理者として着任いたしました、窪田真一と申します。私が平成5年に育成会に入職し、早くも20年の月日が経ちました。

私の施設支援歴は港第二



育成園からスタートし、大阪市地域生活支援センター、東成育成園、ワークスいけじまと勤務させて頂きました。障害のある方が社会の一員として必要とされ働き、賃金を得る事への誇りと充足感、より豊かな生活を模索し挑戦を続けることの意義、そしてそれを見守る保護者様の計り知れない努力と決断の日々を常に側で、見せて頂き、勉強させて頂いた本当に素敵な時間でした。

今回着任いたしました西区事業所は西区障がい者相談支援センターと居宅介護支援事業所 大阪市手をつなぐ育成会の二つの機能を持った事業所です。これまで私が勤務してきた施設の環境とは大きく違い、特定の利用者様が毎日ご利用される機会が無い分、正直、少し寂しい気持と戸惑いの連続です。

しかし、ここにお越しになれる方々は、日中活動する場所をお探しの方、見つかった日中活動先に通う準備をされている方、先の見えない将来の生活に恐れ大きな不安を背負っている方などなど、お一人お一人が、それぞれ多種多様なご事情や問題を抱えながら当事業所のドアをくぐります。いつまでも戸惑ってばかりではまいりません。今まで利用者の方々や保護者の方々に温かく常に側で見守り、育てて頂いた施設での支援経験を、この西区事業所で活かせるようより一層努力を重ねたいと思っております。

西区事業所のスタッフは、利用者のニーズにお応えする制度に対する知識は、もちろんのこと、お話を聞きし、抱えていらっしゃる大きな荷物を少しでも事業所に下ろして、お帰りになれるようお手伝い出来る『人間力』が一番必要だと思っております。

施設支援と変わらず居宅介護事業も相談支援事業も『人』が『人』に対して行う支援です。まずは、この事業所をお使いになられた方々が気持ちよく集い、そして重荷を少し下ろして地域に帰って行かれる『あったかな場所』であり続けられるよう知識だけに偏らず、スタッフ一同で人間力の向上に努めてまいりますので、どうぞこれからもご指導・ご鞭撻を賜わりますことを宜しく願い致します。

平成25年度年間行事予定について

- 5月19日(日) 大阪市障害者スポーツ大会
【陸上、フライングディスク】
(長居第2陸上競技場)
- 5月26日(日) 大阪市障害者スポーツ大会
【ボウリング、卓球、アーチェリー】